



取扱説明書
V1.00



ENCORE Z7LP



株式会社 サウンドハウス
〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3
TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222
<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

目次

はじめに	3
基本仕様	3
製品仕様	4
安全上の注意	5
各部の名称	6
設置	6
クランプの取り付け	6
セーフティケーブル	7
スタンド取り付け	8
注意	8
外部光ビームによる内部器具の損傷の可能性	8
アクセサリ取り付け	10
ジェルフレーム	10
バンドア	10
リモートデバイス管理 (RDM)	11
システムメニュー	13
画面ロック	13
DMXセットアップ	17
DMX-512	17
DMXリンク	17
DMXケーブルの要件 (DMXプライマリ/セカンダリ)	17
DMXアドレス	18
DMXチャート	19
カラーマクロチャート	21
ディマースピード	23
ディマーカーブ	24
寸法	25
パワーリンク	26
メンテナンス	26
故障かな？と思ったら	26

はじめに

この度はAMERICAN DJ ENCORE Z7LPをご購入いただき、誠にありがとうございます。
ENCORE Z7LP は20W Quad RGBL (4-in-1 赤、緑、青、ライム LED) を7個搭載搭載した
ズーム機能付きLEDパーライトです。本製品の性能を最大限に発揮させ、末永くお使いい
ただくため、ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

基本仕様

タイプ：ズーム機能付きLEDパーライト

- 搭載LED：7 x 20W Quad RGBL LED (4-IN-1: Red, Green, Blue & Lime)
- 5 ～ 50度の電動ズーム
- プリセット色温度 (2700K、3200K、4000K、5600K、6500K)
- DMX モード：6、9、10、12、15、18 チャンネル
- 静音ファンモード
- 最大電力: 103W
- 寸法: 211.0 (L) × 292.5 (W) × 376.0 (H) mm
- 重量: 6.8 kg。

付属品

電源ケーブル x 1

セーフティケーブル x 1

ジェルフレーム x 1

オプション

オメガブラケット

バードア

製品仕様

モデル	ENCORE Z7LP
LED	7 x 20W Quad RGBL LED (4-IN-1: Red, Green, Blue & Lime)
光学データ	ビーム角度: 10°(25°: 取り外し可能なフロストフィルターを含む) CRI: 84 CRI R9: 76.6 明るさ: 2500ルーメン
エフェクト	電動ズーム (5 ~ 50 度) ズームプリセット (非常に狭い 6度、狭い 10度、中程度 30度、広い 40度、非常に広い 50度) リニア色温度コントロール (2700K~7000K) プリセット色温度 (2700K、3200K、4000K、5600K、6500K) 16ビット・ファインカラーコントロール (Red, Green, Blue & Lime) 64種類の内蔵カラーマクロ
コントロール	- リアパネルに4ボタンDMXデジタルディスプレイ搭載 - 操作モード：スタティックカラーモード、RGBLディマーモード、プログラムモード、サウンドアクティブモード、DMXコントロールモード - RDM（リモートデバイス管理）対応 - 有線デジタル通信ネットワーク搭載 6つの選択可能なディミングモード (Standard, Stage, TV, Architectural, Theatre, Stage 2) 4つの選択可能なディマーカーブ (リニア、スクエア、逆スクエア、Sカーブ) - 調整可能なリフレッシュレート (900~25,000Hz：14プリセット搭載) - フリッカーフリー動作 - LEDパルスおよびストロボ効果 - ディミング：0~100% 6DMXモード：6、9、10、12、15、18-チャンネル - 静音ファンモード
構造	- オールメタル構造 - ロック式入出力電源コネクター 5ピンXLR：DMX入出力 - ヨーク・マウントおよびセーフティ・ケーブル取付金具搭載

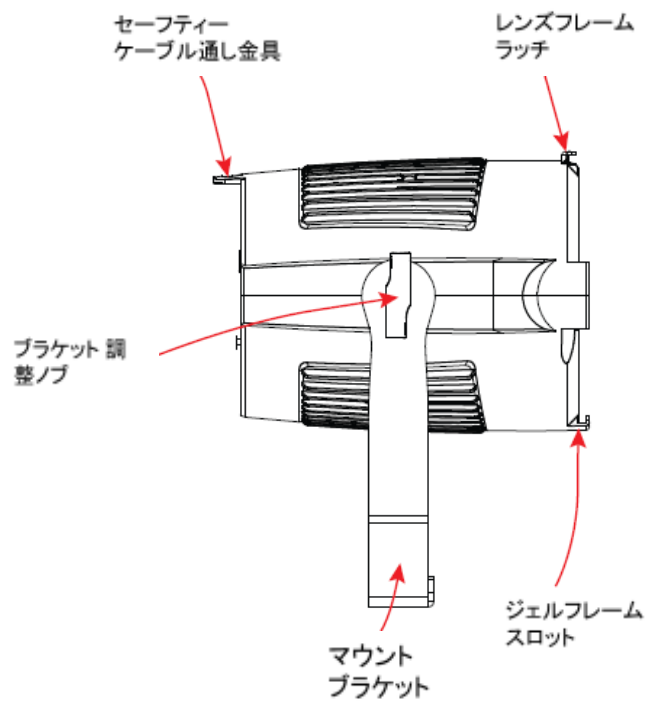
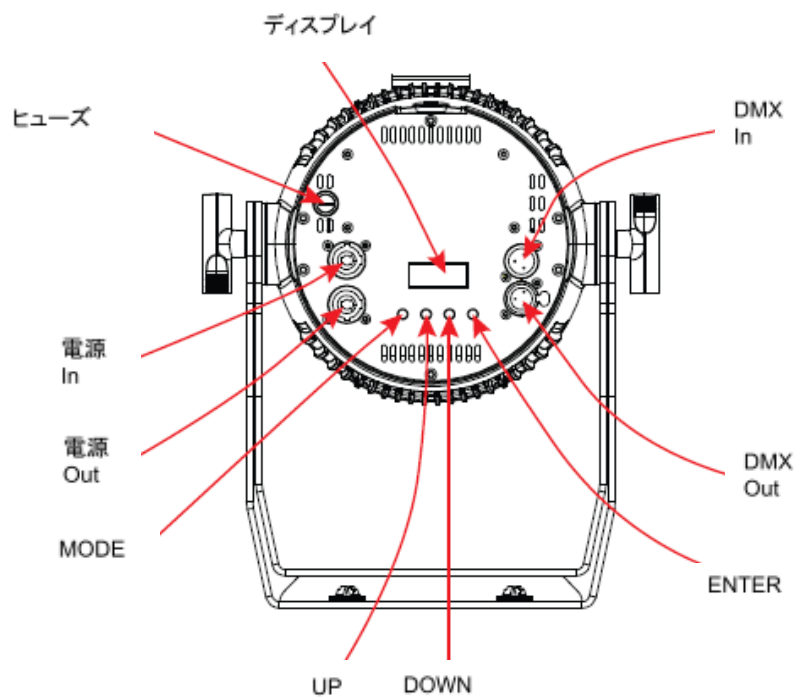
消費電力	103 W
電圧	AC100V、50/60Hz
重量	6.8 kg
寸法	211.0 (L)×292.5 (W)×376.0(H)mm
IPレート	IP20

※製品の仕様は改良のため、予告なく変更する場合がございます。

安全上の注意

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。
異常が認められる場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本製品は必ず安全で、安定した場所に設置してください。
電源ケーブルは、踏まれたり挟まれたりすることのない場所に設置してください。
3. 接続がすべて完了してから、本製品の電源を入れてください。
4. 本製品を他の機材と接続する際は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
5. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクター部を持って行ってください。
6. AC100V 50/60Hz環境にてご使用ください。
7. ディマーパックからの電源供給は行わないでください。
8. 本体カバーを外さないでください。
9. 本製品は屋内専用です。屋外で使用した場合は保証対象外となります。
10. 周辺温度が40度を超える環境では使用しないでください。
11. 壁から約15cm以上離し、通気性の良い場所に設置してください。
12. 布等やシート等を被せないでください。
13. 周辺に可燃物や爆発物、温度の高い物などを置かないようご注意ください。
14. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。
い。感電や火災の原因となります。
15. 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから外してください。
16. 故障が生じた場合は、販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。
17. メンテナンス以外の目的において、本製品を無断で分解しないでください。

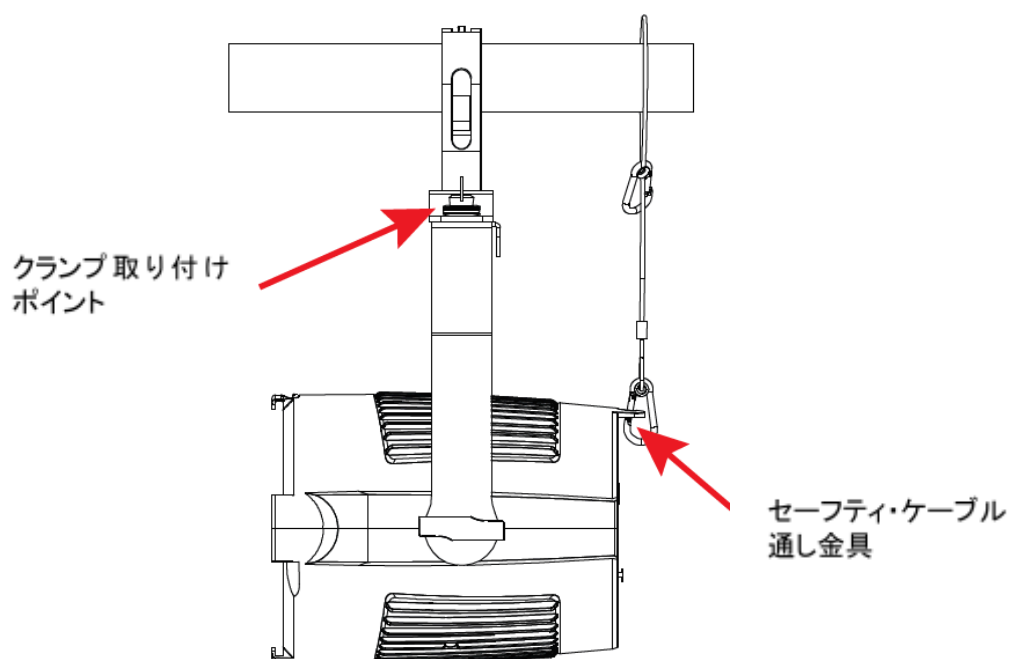
各部の名称



設置

クランプの取り付け

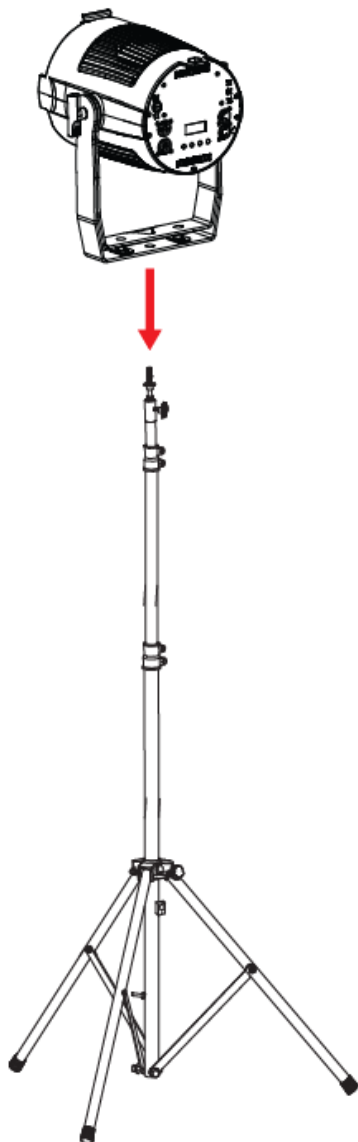
ブラケットの上部にマウントクランプを取り付けるためのマウントポイントを備えています。また、背面パネルには、安全ケーブルを取り付けるための通し金具がディスプレイ画面の近くに配置されています（下図参照）。トラスや他の吊り下げ式または頭上に取り付ける際は、適切な定格のクランプ（別売）をブラケットにしっかり固定し、別途、適切な重量定格のセーフティ・ケーブルをセーフティ・ケーブル通し金具に取り付けてください。



セーフティケーブル

この器具を吊り下げて設置する際は、クランプが故障しても、器具が落下しないように、必ずセーフティケーブルをり付けてください。

スタンド取り付け



本製品は、三脚スタンドの上にも設置できます。まず、底面にオメガブラケットを取り付けます。その後、三脚スタンドの上部にあるねじ込みボルトをオメガブラケットの穴に通し、ナットをねじ込みボルトに締めて、取り付けたデバイスをしっかり固定してください。



注意

デバイスをスタンドの上に設置する前に、三脚の脚部およびすべての伸縮部分がロックされていることを、必ず確認してください！

三脚スタンドおよび取り付けた機器は、平坦で安定した場所に配置してください！

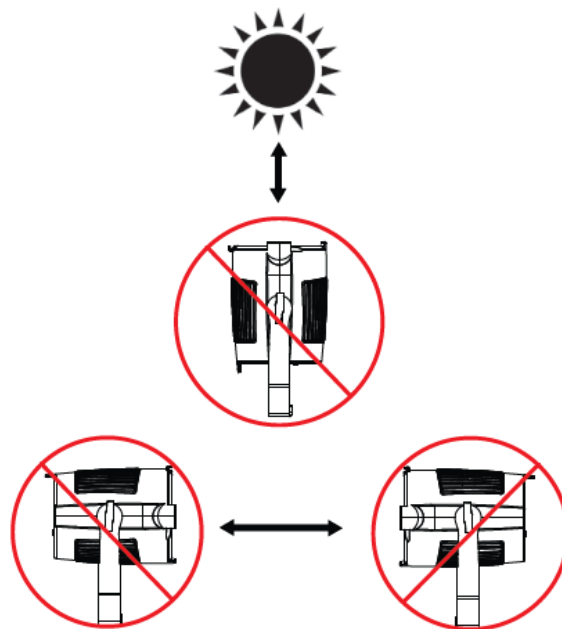
安定性を最大限に高めるために、三脚の脚を完全に展開してください！

外部光ビームによる内部器具の損傷の可能性

外部光ビーム、特に直射日光やムービングヘッド照明器具、レーザーなどがADJ照明器具の外装やフロントレンズ開口部に直接当たると、光学系の焼損や、ダイクロイックカラーフィルター、ガラスや金属製ゴボ、プリズム、アニメーションホイール、フロストフィルター、アイリス、シャッター、モーター、ベルト、配線、放電ランプ、LEDなどの内部部品に重大な損傷を引き起こす可能性があります。

この問題はADJ照明器具に限らず、すべてのメーカーの照明器具に共通しています。この問題を完全に防ぐ方法はないものの、以下のガイドラインに従うことで潜在的な損傷のリスクを軽減できます。詳細については、販売代理店にお問い合わせください。

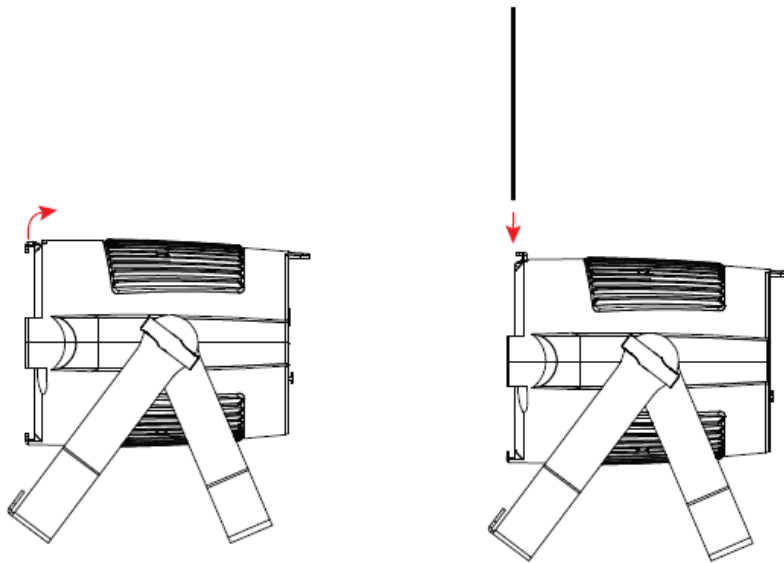
開梱、設置、使用中、および屋外での長時間のアイドル状態において、この器具やフロントレンズ開口部を直射日光、他のムービングヘッド照明器具、レーザー光ビームにさらさないでください。また、照明器具からの光ビームを他の照明器具に直接向けないでください。



アクセサリ取り付け

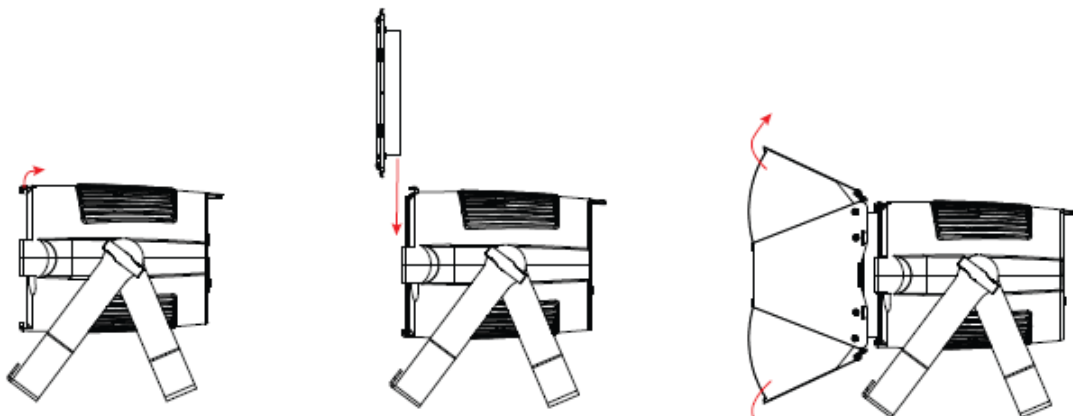
ジェルフレーム

付属のジェルフレームを取り付けるには、レンズフレームの上部にあるラッチを上引き上げて開きます。その後、右下の画像に示されているように、ジェルフレームをレンズ前方のスロットに差し込みます。ラッチを閉じて、ジェルフレームをしっかりと固定してください。



バンドア

オプションのバンドアを取り付けるには、レンズフレーム上部にあるラッチを上を開き、中央下の画像に示されているように、バンドアをレンズ前のスロットにスライドさせます。ラッチを閉じてジェルフレームを固定し、右下の画像に示されているように、バンドアのフラップを外側に引いて開きます。



リモートデバイス管理 (RDM)

リモートデバイスマネージメント (RDM)は、照明用のDMX512データ標準に基づいたプロトコルで、照明器具のDMXシステムをリモートで変更および監視することができます。このプロトコルは、簡単にアクセスできない場所に設置された機器に最適です。

RDMを使用すると、DMX512システムは双方向通信が可能になり、RDM対応コントローラーがワイヤー上のデバイスに信号を送信するだけでなく、器具が応答することもできます (GETコマンド)。コントローラーは、通常は器具のディスプレイ画面で直接変更または確認する必要がある設定をSETコマンドを使用して変更できます。これには、DMXアドレス、DMXチャンネルモード、温度設定などが含まれます。

ただし、すべてのRDMデバイスがすべてのRDM機能をサポートしているわけではありません。そのため、必要な機能がすべて含まれていることを事前に確認することが重要です。

RDM情報

RDMコード	デバイスID	デバイスモデルID	パーソナリティID
0x1900	002A-FFFF	42	001 6CH (6) 002 9CH (9) 003 10CH (10) 004 12CH (12) 005 15CH (15) 006 18CH (18)

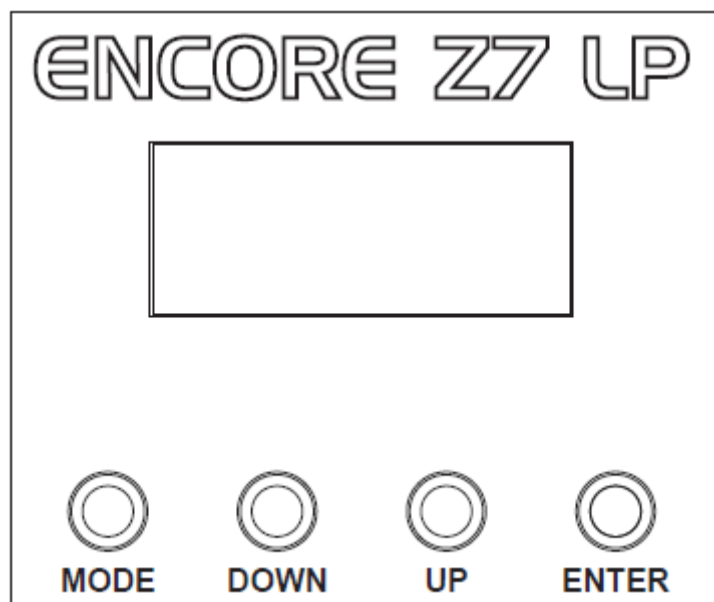
このデバイスでRDMを使用してアクセスできるパラメータは次のとおりです:

[0x0011] Proxied Device Count	[0x0032] Clear Status ID	[0x0603] Realtime Clock
[0x0200] Sensor Definition	[0x0401] Lamp Hours	[0x1010] Power State
[0x0201] Sensor Value	[0x0402] Lamp Strikes	[0x1031] Preset Playback
[0x0080] Device Model Description	[0x0403] Lamp State	[0x0122] Default Slot Value
[0x0081] Manufacturer Label	[0x0404] Lamp Mode	[0x00B0] Language
[0x0082] Device Label	[0x0405] Device Power Cycles	[0x00A0] Language Capabilities
[0x00E0] DMX Personality	[0x0600] Pan Invert	[0x00C2] Boot Software Version Label
[0x00E1] DMX Personality Description	[0x0601] Tilt Invert	[0x00C1] Boot Software Version ID
[0x0400] Device Hours	[0x0602] Pan Tilt Swap	[0x0070] Product Detail ID List
[0x0015] Comms Status	[0x0500] Display Invert	[0x0030] Status Messages
[0x0031] Status ID Description	[0x0501] Display Level	

システムメニュー

この器具には、すべての必要な設定や調整を行うための使いやすいシステムメニュー・コントロールパネルが備わっています。（下の図を参照）

- MODE: メインメニューオプションを切り替える。
- DOWN/UP: 選択したメニュー内のオプションをスクロール。
- ENTER: ハイライトされたオプションを選択し、確定。



画面ロック

画面ロック設定が1～10分に設定されている場合、指定された時間以上、操作をしないと画面が自動的にロックされます。これを解除するには、MODEボタンを3秒間押し続けます。

一方、画面ロック設定がOFFに設定されている場合、画面は自動的にロックされません。ただし、MODEボタンを2秒間押し続けることで手動でロックすることができます。解除するには、MODEボタンを3秒間押し続けます。

【システムメニュー 】 初期値：ボールディタリック

MODE	UP/DOWN-ENTER		説明
DMX SET	Address	001 - 512	DMXアドレス設定
	Ch. Mode	6ch, 9ch, 10ch, 12ch, 15ch,, 18ch	DMXチャンネルモード
	No DMX	Hold Blackout Int. Prog	最後の設定を保持 スタンバイモードに移行 最後の内部プログラムを実行
PERSONALITY	Prim/Sec Mode	Primary / Secondary	デバイスをプライマリーモード/ セカンダリーモードに設定
	Select Signal	DMX or Wifly Wifly and DMX Out	無線コントロールはサポートされていません
	Wifly Settings	Wifly Enable Set Wifly channel	ON/OFF 00~14 無線コントロールはサポートされていません
	Fan Set	Auto High Silent	
	Dim Mode	Standard Stage TV Architec Theatre Stage 2 Dim Speed: 0.1s - 10s	ディマーカーブ設定
	Zoom Mode	Mode 1 Mode 2	可能な限り速くズーム Mode1より遅いがノイズは最小
	Dim Curve	Square Linear Inv. Squa S. Curve	

	LED Rfrsh	900, 1000, 1100, 1200 , 1300, 1400, 1500, 2500, 4000, 5000, 10k, 15k, 20k, 25k		LEDリフレッシュレートを設定
	Display	SaveDelay	1 - 10	画面がオフになるまでの時間（分）
		Lock	OFF , 1M, 2M,..., 10M	タッチ画面は30秒後にロックされま す。初期設定は30秒です。オプショ ンで1分から10分まで設定できま す。
	Service	Passcode = 050	Calibrat	Red 000 - 255 Green 000 - 255 Blue 000 - 255 Lime 000 - 255
			S. Update	Yes / No
Restore: Passcode = 011			Yes / No （工場出荷時に戻 す）	
MANUAL	Red Blue Green Lime ClrMacro ClrTemp ClrTeMac Strobe MastrDim AutoProg ProgSpd ProgFade	000 - 255 000 - 255 000 - 255 000 - 255 00 - 64 000 - 255 000 - 255 000 - 255 000 - 255 000 - 255 000 - 255 000 - 255		赤 青 緑 ライム カラーマクロを選択 色温度を設定 色温度マクロを選択 ストロボを手動で調整 マスターディマーを手動で設定 自動プログラムを選択 プログラム速度を設定 プログラムフェードを設定
INTPROGS	Prog 0	Speed 000 - 255 Fade 000 - 255		
	Prog 1	Speed 000 - 255 Fade 000 - 255		

	Prog 7	Speed 000 - 255 Fade 000 - 255		
INFO	Hours	PwrOnHr1 xxx Hrs		灯体が通電されていた合計時間。リ セット不可

		PwrOnHr2 xxx Hrs PwrOnRst Passcode = 050	最後のリセット以降、灯体が通電されていた時間 時間をゼロにリセット
	Temp	xxx° xxx F / xxx C MaxTemp1 xxx F / xxx C MaxTemp2 xxx F / xxx C TempRst. Yes / No Passcode = 050	温度の単位を設定 最後のリセット以降の最高温度 通算最高温度。リセット不可 LED温度リセット
	FanInfo	Fan1RPM : xxxx Fan2RPM : xxxx	現在のファンスピード（毎分）
	DMX Values	Red Green ... AutoProg	各DMXチャンネルの現在のDMX値を表示
	SoftVers	x.xx	現在のソフトウェアバージョンを表示

DMXセットアップ

DMX-512

DMXはDigital Multiplexの略であり、インテリジェントな灯体とコントローラー間の通信に使用される汎用的なプロトコルです。DMXコントローラーは、灯体にDMXデータを送ります。DMXデータは、すべての灯体にあるDATA INとDATA OUT XLR端子を通して、灯体から灯体へシリアルデータとして送られます（ほとんどのDMXコントローラーはDATA OUT端子だけを持っています）。

DMXリンク

DMXは、すべての灯体とコントローラーがDMX規格に準拠している場合、異なるメーカーのモデルを一緒にリンクして、1つのコントローラーから操作できる共通の通信仕様です。安定したDMXデータ伝送を確保するために、できるだけ短いケーブル経路を使うようにしてください。灯体がDMXラインに接続される順番は、DMXアドレスに影響しません。例えば、1というDMXアドレスが設定された灯体はDMXラインの最初、最後、あるいは途中どこでも置くことができます。灯体に1のDMXアドレスが割り当てられると、DMXコントローラーは、灯体がDMXチェーンのどこにあってもアドレス1に割り当てられたDATAを送れます。

DMXケーブルの要件（DMXプライマリ/セカンダリ）

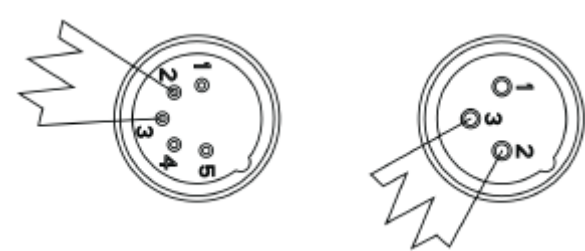
本製品はDMX-512プロトコルで制御できます。DMXアドレスは、機器のフロントパネルで設定します。本機とDMXコントローラを接続するには、データ入力とデータ出力に標準の5ピンXLRコネクタが必要です。Accu-CableのDMXケーブルを推奨します。自分でケーブルを作る場合、必ず標準的なインピーダンス110-120オームのシールドケーブルを使用してください（このケーブルは、サウンドハウスで購入できます）。ケーブルは、片方がオス、もう片方がメスのXLRコネクタである必要があります。また、DMXケーブルはディジーチェーン接続でなければならない、分岐はできません。

注意

ケーブルのシールドをグラウンドに接続したり、XLRコネクターのケースに接触させたりしないでください。シールドを接地すると、ショートして動作が不安定になることがあります。

ライン・ターミネーション

長いケーブルを使用する場合、不安定な動作を避けるために、最後のユニットにターミネーターを使用します。ターミネーターは110-120Ω1/4ワットの抵抗で、オスのXLRコネクターのピン2（DATA +）と3（DATA -）の間とに接続されます。このコネクターをディジチェーンの最後の灯体のメスXLRコネクタに挿入して、ラインをターミネートします。ターミネーションは、シグナルエラーを減らし、伝送の問題や干渉を防ぎます。常にDMXターミネーターの使用を推奨します。



5ピンXLR DMX接続

メーカーによっては3ピンXLRデータ転送ラインの途中に、3ピンの代わりに5ピンのDMX-512ケーブルを使用できます。この場合、市販の変換ケーブルを使用する必要があります。

3ピンXLR－5ピンXLR変換表		
端子	3ピンXLRメス（出力）	5ピンXLRオス（入力）
グラウンド/シールド	ピン1	ピン1
データ（-）	ピン2	ピン2
データ（+）	ピン3	ピン3
未使用		未使用
未使用		未使用

DMXアドレス

DMXコントローラーを使用するときに、予め、すべての灯体にDMXスタート・アドレスを設定する必要があります。それにより、灯体は、自分のアドレスに送られたコントロール信号に反応できます。スタート・アドレスは、灯体がDMXコントローラーから送られるコントロール信号に反応するチャンネル番号になり、灯体のディスプレイから設定できます。

すべての灯体や灯体のグループに対して同じスタート・アドレス、または異なるスタート・アドレスを設定できます。すべての灯体に同じDMXアドレスを設定すると、すべての灯体が同じように反応するようになります。つまり、あるチャンネルの設定を変更すると、コマンドはすべての灯体に同時に影響します。

それぞれの灯体に違うDMXアドレスを設定すると、灯体のDMXチャンネルに基づいて設定したチャンネル番号のコマンドに反応します。つまり、あるチャンネルの設定を変更すると、コマンドは選択されたユニット（灯体）だけに反応します。

このデバイスを4チャンネルモードで操作する場合、最初のユニットのDMX開始アドレスを1に設定し、2台目のユニットは5 (1 + 4)、3台目のユニットは9 (1 + 4 + 4) に設定します。詳しくは、以下のチャートをご参照ください。」

チャンネルモード	ユニット1 アドレス	ユニット2 アドレス	ユニット3 アドレス	ユニット4 アドレス
6チャンネル	1	7	13	19
9チャンネル	1	10	19	28
10チャンネル	1	11	21	31
12チャンネル	1	13	25	37
15チャンネル	1	16	31	46
18チャンネル	1	19	37	55

DMXチャート

CHANNEL						DMX VALUE	FUNCTION
6CH	9CH	10CH	12CH	15CH	18CH		
1	1	1	1	1	1	000-255	Red 0~100%
		2				000-255	Red Fine 16-bit
2	2	3	2	2	2	000-255	Green 0~100%
		4				000-255	Green Fine 16-bit
3	3	5	3	3	3	000-255	Blue 0~100%
		6				000-255	Blue Fine 16-bit
4	4	7	4	4	4	000-255	Lime 0~100%
		8				000-255	Lime Fine 16-bit
			5	5	5	000-255	Color Macros
			6	6	6	000-255	Color Temperature, 2700K to 6500K linear 0~100%
							Color Temperature Macros
						000	Off
			7	7	7	001-054	2700K
						055-109	3200K
						110-164	4000K
						165-219	5600K
						220-255	6500K
							Shutter, Strobe
						00 -031	Led's Off
						032-063	Led's On
						064-095	Strobe effect slow to fast
						096-127	Led's On
						128-159	Pulse-effect in sequences
						160-191	Led's On
						192-223	Random strobe effect slow to fast
						224-255	Led's On
	6		9	9	9	000-255	Dimmer Intensity, 0% to 100%
	7		10	10	10	000-255	Dimmer Fine 16-bit
5	8	9	11	11	11	000-255	Zoom Linear, minimum to maximum beam angle
							Zoom Presets
						000-020	Normal (5°)
						021-040	Very Narrow Spot (6°)
						041-060	Narrow (10°)
						061-080	Medium Flood (30°)
						081-100	Wide Flood (40°)
						101-255	Very Wide Flood (50°)
							Auto programs:
						000-031	Off
						032-063	Auto Program 1
						064-095	Auto Program 2
						096-127	Auto Program 3
						128-159	Auto Program 4
						160-191	Auto Program 5
						192-223	Auto Program 6
						224-255	Auto Program 7
					14	000-255	Auto Programs Speed: Slow to Fast speed
					15	000-255	Auto Programs Fade: Min. to Max.

CHANNEL						DMX VALUE	FUNCTION
6CH	9CH	10CH	12CH	15CH	18CH		
				13	16		Dim Mode
						0-20	Default to Unit Setting
						21-40	Standard
						41-60	Stage
						61-80	TV
						81-100	Architectural
						101-120	Theatre
						121-140	Stage 2
						141-160	Dim Speed from Fast to Slow (0.1-10s)
						161-255	Default to Unit Setting
				14	17		Dim Curves
						0-20	Square
						21-40	Linear
						41-60	Inv. Squa
						61-80	S. Curve
						81-255	No Function
				15	18		Refresh Rates
						0-15	Default to Unit Setting
						16-30	900HZ
						31-45	1000HZ
						46-60	1100HZ
						61-75	1200HZ
						76-90	1300HZ
						91-105	1400HZ
						106-120	1500HZ
						121-135	2500HZ
						136-150	4000HZ
						151-165	5000HZ
						166-180	10000HZ
						181-195	15000HZ
						196-210	20000HZ
						211-225	25000HZ
						226-229	Enable Zoom Mode 1 (Hold 3s)
						230-233	Enable Zoom Mode 2 (Hold 3s)
						234-255	No Function

カラーマクロチャート

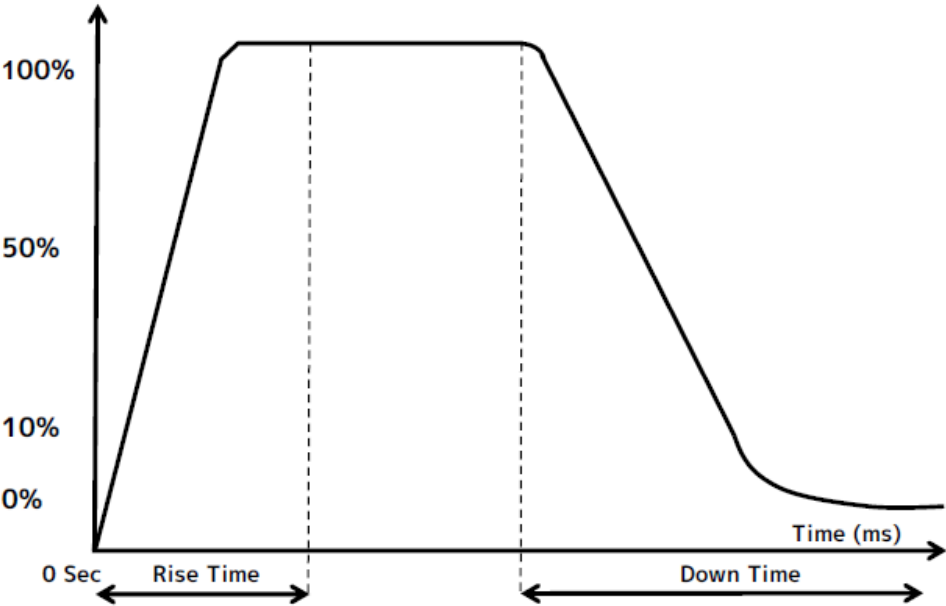
COLOR MACRO NUMBER	DMX VALUES	RED	GREEN	BLUE	LIME
Off	000	0	0	0	0
1	001 - 004	80	255	234	80
2	005 - 008	80	255	164	80
3	009 - 012	77	255	112	77
4	013 - 016	117	255	83	83
5	017 - 020	160	255	77	77
6	021 - 024	223	255	83	83
7	025 - 028	255	243	77	77
8	029 - 032	255	200	74	74
9	033 - 036	255	166	77	77
10	037 - 040	255	125	74	74
11	041 - 044	255	97	77	71
12	045 - 048	255	74	77	71
13	049 - 052	255	83	134	83
14	053 - 056	255	93	182	93
15	057 - 060	255	96	236	96
16	061 - 064	238	93	255	93
17	065 - 068	163	87	255	87
18	069 - 072	150	90	255	90
19	073 - 076	100	77	255	77
20	077 - 080	77	100	255	77
21	081 - 084	67	148	255	67
22	085 - 088	77	195	255	77
23	089 - 092	77	234	255	77
24	093 - 096	158	255	144	144
25	097 - 100	255	251	153	153
26	101 - 104	255	175	147	147
27	105 - 108	255	138	186	138
28	109 - 112	255	147	251	147
29	113 - 116	151	135	255	138
30	117 - 120	99	0	255	100
31	121 - 124	138	169	255	138
32	125 - 128	255	255	255	255
33	129 - 132	255	206	143	0
34	133 - 136	254	177	153	0
35	137 - 140	254	192	138	0

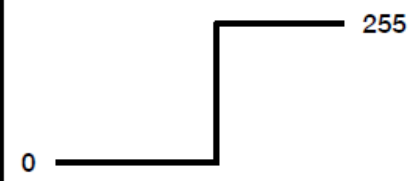
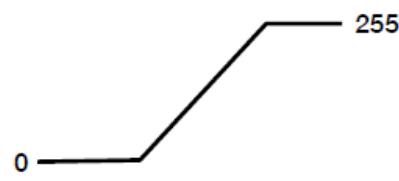
COLOR MACRO NUMBER	DMX VALUES	RED	GREEN	BLUE	LIME
36	141 - 144	254	165	98	0
37	145 - 148	254	121	0	0
38	149 - 152	176	17	0	0
39	153 - 156	96	0	11	0
40	157 - 160	234	139	171	0
41	161 - 164	224	5	97	0
42	165 - 168	175	77	173	0
43	169 - 172	119	130	199	0
44	173 - 176	147	164	212	0
45	177 - 180	88	2	163	0
46	181 - 184	0	38	86	0
47	185 - 188	0	142	208	0
48	189 - 192	52	148	209	0
49	193 - 196	1	134	204	0
50	197 - 200	0	145	212	0
51	201 - 204	0	121	192	0
52	205 - 208	0	129	184	0
53	209 - 212	0	83	115	0
54	213 - 216	0	97	166	0
55	217 - 220	1	100	167	0
56	221 - 224	0	40	86	0
57	225 - 228	209	219	182	0
58	229 - 232	42	165	85	0
59	233 - 236	0	46	35	0
60	237 - 240	8	107	222	0
61	241 - 244	255	0	0	0
62	245 - 248	0	255	0	0
63	249 - 252	0	0	255	0
64	253 - 255	0	0	0	255

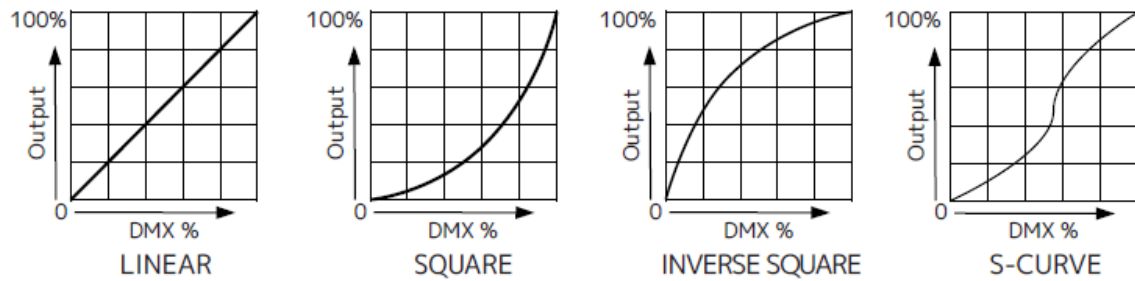
ディマースピード

DMX VALUE	DELAY TIME
141	0.1 s
142	0.2 s
143	0.3 s
144	0.4 s
145	0.5 s
146	0.6 s
147	0.7 s
148	0.8 s
149	0.9 s
150	1.0 s
151	1.5 s
152	2.0 s
153	3.0 s
154	4.0 s
155	5.0 s
156	6.0 s
157	7.0 s
158	8.0 s
159	9.0 s
160	10.0 s

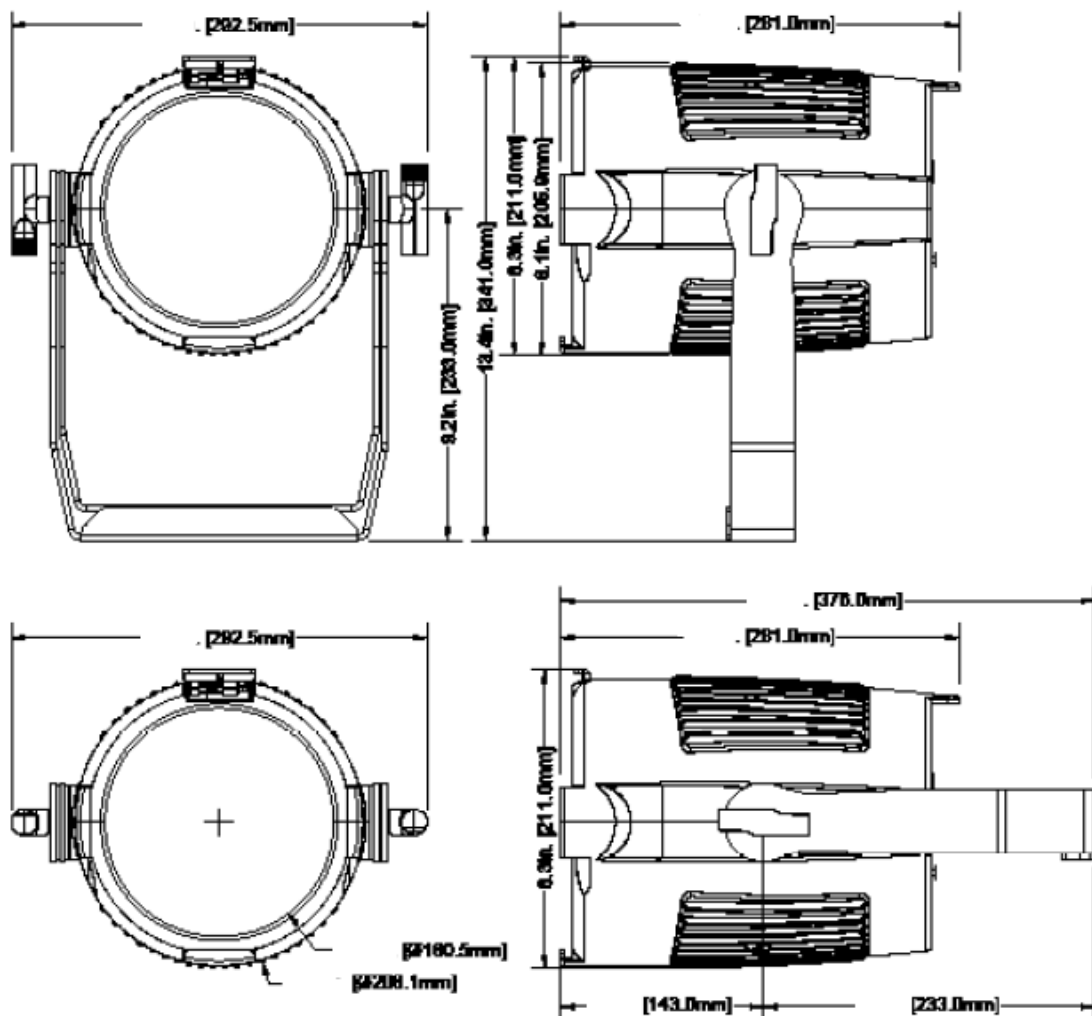
ディマーカーブ



Dimming Curve Ramp Effect	0 sec Fade Time		1 sec Fade Time	
				
	Rise Time (ms)	Down Time (ms)	Rise Time (ms)	Down Time (ms)
Standard (default)	0	0	0	0
Stage	780	1100	1540	1660
TV	1180	1520	1860	1940
Architectural	1380	1730	2040	2120
Theatre	1580	1940	2230	2280
Stage 2	0	1100	0	1660



寸法



パワーリンク

本製品は、電源の入出力ポートを介してデイジーチェーン接続が可能です。この方法で接続できるユニットの最大数は以下の通りです：

- 100V電源で動作する場合：最大10ユニット

上記のユニット数を超えないようにしてください。

デイジーチェーン接続する際に、メーカーやモデルの種類を混在させないでください！ 接続するすべてのユニットは、同一のメーカーおよびモデルである必要があります。

メンテナンス

使用頻度に応じたメンテナンスを行ってください。メンテナンスを行う際は、必ず電源ケーブルをコンセントから外してください。

- 通常のガラスクリーナーを使い、柔らかい布でケースを拭きます。
- 外側のレンズは、ガラスクリーナーで20日に一度を目安にクリーニングしてください。
- クリーニング後、電源を入れる前に、本体が完全に乾いていることを確認してください。

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、下記をご確認ください。

症状	確認事項
点灯しない	• 電源ケーブルが、正しく接続されているか確認してください。
暗い	• レンズを清掃してみてください。
電源が入らない	• 電源ケーブルが正しく接続されているか確認してください。 ヒューズが切れていないか確認してください。

上記の方法でも症状が改善されない場合、また、その他の不具合が確認された場合は、販売店、もしくは正規代理店までお問い合わせください。

